

# ひとりで悩まないで！

Q. 子どもの成長も気がかりだけど、仕事をしていて時間もない…  
できるだけ子どもに合った環境を整えたい！どうしよう？

A. 保育所選びのこと、仕事との両立のこと、気軽に相談してみてください。

【保育所・子育て支援に関すること】

市町村の子育て担当課  
※保育料の助成のことなども相談できます  
市町村の子育て世代包括支援センター  
※園庭開放や育児相談などがあります  
和歌山県 子ども未来課  
073-441-2492  
「わかやま子育ての広場」 mirai-kirakira.jp



【仕事との両立に関する制度のこと】

和歌山労働局 雇用・環境均等室  
073-488-1170  
和歌山県再就職支援センター  
※働きながら子育てをしたい方、  
就活の前に保活が必要な方、  
仕事と家庭の両立について相談したい方  
073-421-8080

【育児や子どもの成長のこと】

子どもと家庭のテレフォン110番  
073-447-1152 毎日24時間

児童相談所 全国共通ダイヤル  
TEL189 毎日24時間

児童相談所  
県子ども・女性・障害者相談センター  
073-445-5312  
県紀南児童相談所  
0739-22-1588  
県紀南児童相談所新宮分室  
0735-21-9634

児童家庭支援センターきずな  
073-460-8044 月～金曜 9:00～18:00

先輩ママさんのアドバイスも参考になるわよ  
NPO法人おしゃべり広場ホッピング 073-425-8789

メディアユニバーサルデザイン監修：白光印刷株式会社

## 【保活の流れ 保育所・認定こども園(保育)】

- ①情報収集・見学  
施設によって規模、保育内容等が異なるので、申し込み前に見学に行き、希望する施設の順位を決めておきます。
- ②支給認定申請  
保育利用申込を市町村の窓口で行います。4月入所を希望する場合は、10月～11月頃に申し込む必要があります。早めに市町村に問い合わせ、準備をしておきましょう。
- ③利用調整  
保育所の定員がいっぱいの場合、利用調整となります。就業状況や家庭状況から保育を必要とする度合いを判断し、入所の可否が決まります。
- ④認定  
慣らし保育の期間等、保育所と相談しながら入所準備を進めましょう。



Q. ファミリーサポートセンターのこと、もう少し詳しく知りたいわ

ファミリーサポートセンター

提供会員・スタッフ会 依頼会員

A. ファミリーサポートセンターは、子育ての援助をしてほしい方の依頼に応じて、子育てのお手伝いができる方を紹介し、相互の信頼と了解の上で、一時的にお子さんを預かる有償ボランティア組織です。お子さんについて、お手伝いしてくださる方のご自宅で預かってもらったり、保育所・学童保育などへの送り迎えなどをお願いできます。

病児対応や夜間預かり、宿泊対応が可能なこともあるので、仕事を持つあなたの力強い味方となるでしょう。利用料は1時間当たり600円から1,200円です。(時間帯によって違います)

ファミリーサポートセンターが、条件に合う人をマッチングしてくれて、顔合わせに同席してくれます。子どもと一緒に相手のお宅を訪問し、後は、双方で連絡を取り合います。

和歌山市	073-424-3770
海南市	073-483-8506
岩出市・紀の川市周辺地域	0736-60-4337
橋本市	0736-39-7515
御坊市・日高町・日高川町周辺地域	0738-20-9012
田辺市・みなべ町・上富田町	0739-26-5486
白浜町・すさみ町	
新宮市	0735-23-3755

仕事と子育て  
どちらも大切にしたい  
保活版

おせっかい先輩からの  
おせっかいアドバイス



協力：和歌山県子ども未来課

和歌山イコール会議：2013年12月、130名で設立。  
男性も女性も元気にいきいきと暮らす和歌山をめざして、  
ネットワークを活かし女性の力を発揮しようと、6つの部会と  
4つのブロック会議を設け活動しています。

事務局E-mail : wec\_1201@yahoo.co.jp

Facebook : https://www.facebook.com/wakayama5050

# 保育所?幼稚園?こども園??

## それぞれの良さがあるのよ!

Q.どんな種類があるの?

A.保育所、幼稚園、認定こども園、企業内保育園などがあるわ。

Q.どんな違いがあるの?



A.保育所は、仕事や病気などにより家庭で子どもの保育ができない状況に対応する目的があり、厚生労働省の児童福祉施設となります。  
 幼稚園は、3歳からの教育施設なので、保育時間も短く、夏休みや冬休みも保育所に比べると長くなります。預かり保育があるかどうか、確認しておくといいでしょう。  
 認定こども園は、保育所と幼稚園の機能を備えた園で、例えば保護者の勤務状況の変化による転園や途中退所するような事態を避けることができます。

	保育所	幼稚園
対象年齢	0歳から小学校入学まで 欠員があれば年度途中の入所可	3歳から小学校入学まで 原則4月入園
保育時間	7時半~18時頃	9時~14時頃 預かり保育がある幼稚園もあります
保育料	保護者の所得に応じて設定	保護者の所得に依らず、園で一律
給食	提供されます	週1回お弁当、毎日お弁当、毎日給食など、園によります
目的	保育	教育
その他	入所にあたり「仕事をしていること」などの条件があります	



Q.どんなところをポイントに選べばいいの?

A.預かってくれる時間帯や、自宅・勤務先からの距離、費用、園の方針や、雰囲気を確認してね。  
 見学や体験入園があれば、実際に見に行ったほうが安心よ。

厚生労働省の「よい保育施設の選び方 十か条」も参考にしてみてね。

[https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/hoiku/tp1212-1\\_18.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/hoiku/tp1212-1_18.html)

# 仕事を続けられるかしら?

## いろんなサービスがあるのよ!

Q.子どもが夜中に急に熱を出した! どうしよう...

A.あわてずに! まずは「子ども救急相談ダイヤル」でアドバイスをもらいましょう!  
 すぐに病院に行ったほうがいいのか、それとも様子を見て大丈夫か、看護師さんに相談できます。  
 法律で認められた看護休暇制度もあります。小学校就学前のお子さんであれば、年次有給休暇とは別に、年に5日(二人以上の場合は10日)子どもの看護のために休みを取れます。  
 週の所定日数や雇用契約期間によっては対象外となる場合もあるので職場で確認してみてくださいね。

お子さんの容体が安定していて仕事に行けそうなら、つぎは、お子さんを預かってくれるところを探しましょう。  
 病気の時に預かってくれる「病児保育」をしている病院もありますよ。  
 ファミリーサポートセンターも病児に対応しているところがあります。

子ども救急相談ダイヤル #8000 073-431-8000  
 平日19:00~翌朝9:00  
 土・日・祝・年末年始(12/29~1/3) 9:00~翌朝9:00



【病児保育】  
 ぴゅんぴゅん 和歌山市秋月482 073-476-2300  
 せせらぎクリニック 和歌山市古屋153-7 070-1364-7907  
 きらりん 有田市宮崎町6有田市立病院 0737-23-8051  
 平山こどもクリニック 有田郡有田川町天満305-4 0737-52-8667  
 北出病院ひまわり 御坊市湯川町財部728-4 0738-24-0144  
 にじ色ひろば 田辺市たきない町32-6 0739-33-7819

全国病児保育協議会 <http://www.byoujijoiku.net/>



Q.今までのように残業や出張はできないのよね?

A.残業でお子さんを迎えに行けないときに、迎えに行ってもらったり、預かってもらったりできる人を見つけておきましょう。  
 友達や家族のほか、ファミリーサポートセンターにお願いしてもいいわね。  
 出張時などは、ショートステイやトワイライトステイも利用できるのよ。  
 信頼できるベビーシッターを探しておくのもいいわね。  
 市町村の子育て担当課に相談してみてくださいね。



Q.小1の壁?乗り越えられるかな...



A.仕事から帰ってくるまで、お子さんが一人で過ごすのは心配ですよね。  
 そんな時は、放課後児童クラブを利用してはどうでしょう。  
 授業終了後に学校や児童館などで小学生を預かってくれます。  
 受入れ対象学年や受入れ人数、費用などは市町村によって違うので調べてみてね。  
 民間の学童保育もあります。



Q.仕事も家事も、それに育児もなんて、もういっぱいいっぱい...

A.お母さんが一人でがんばりすぎていませんか?子育ては夫婦で、家族で、地域で、友達と...周りのみんなを巻き込んで、役割分担、シェアしましょう。物理的なことも、精神的なことも分担してもらいましょう。育児・家事サポートの有償サービスも上手に利用してね。

実は、和歌山県の男性の家事・育児時間は全国平均よりとっても短い。(平成28年社会生活基本調査 総務省統計局)  
 つまり、あなたのパートナーには今よりもっと家事・育児に参加してもらおう伸びしろがあるってことなのよ。  
 時代は急速に変化しているの。働き方も変わってきて、イクメンやイクボス、イクジイがずいぶん増えてきているわ。  
 意識を変えること、意識が変わること、が大切と思わない?  
 さあ、家事も育児も家族で分担して、子どもとの素晴らしい時間を分かち合おう!



Q.育児で会社を休むより、辞める方が迷惑をかけるような気がするけど...



A.代替要員の確保もしないといけないので大変だけど、経験や能力のあるベテラン社員が辞めるなんて、会社にとって損失なんです。  
 これからの時代、「働きやすい職場づくり」は企業の成長に欠かせないことなんだ!  
 和歌山県には、「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」があって、参加企業が一緒になって仕事と子育てを両立しやすい職場づくりを進めているよ。  
 みんなで応援しているよ!!

